# 経営比較分析表（令和5年度決算）

三重県紀南病院組合　紀南病院

| 法適用区分 | 業種名・事業名 | 病院区分 | 類似区分 | 管理者の情報 |
|---|---|---|---|---|
| 当然財務 | 病院事業 | 一般病院 | 200床以上～300床未満 | 非設置 |
| **経営形態** | **診療科数** | **DPC対象病院** | **特殊診療機能　※１** | **指定病院の状況　※２** |
| 直営 | 16 | 対象 | ド 透 訓 | 救 臨 感 へ 災 地 輪 |
| **人口（人）** | **建物面積（㎡）** | **不採算地区病院** | **不採算地区中核病院** | **看護配置** |
| － | 22,675 | － | 第２種該当 | １０：１ |

| 許可病床（一般） | 許可病床（療養） | 許可病床（結核） |
|---|---|---|
| 200 | 40 | － |
| **許可病床（精神）** | **許可病床（感染症）** | **許可病床（合計）** |
| － | 4 | 244 |
| **最大使用病床（一般）** | **最大使用病床（療養）** | **最大使用病床（一般＋療養）** |
| 189 | 35 | 224 |

**グラフ凡例**
- ■　当該病院値（当該値）
- －　類似病院平均値（平均値）
- 【】　令和5年度全国平均

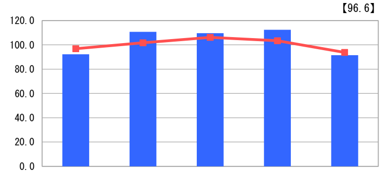
※１　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療

※２　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院　地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

## 1. 経営の健全性・効率性

### ①経常収支比率(%)

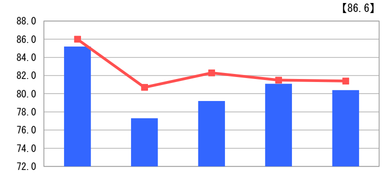
【96.6】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 92.3 | 110.7 | 109.7 | 112.4 | 91.5 |
| 平均値 | 96.9 | 101.8 | 106.2 | 103.5 | 93.8 |

### ②医業収支比率(%)

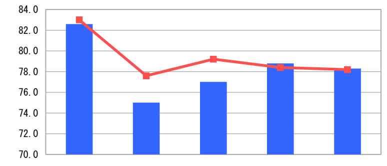
【86.6】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 85.2 | 77.3 | 79.2 | 81.1 | 80.4 |
| 平均値 | 86.0 | 80.7 | 82.3 | 81.5 | 81.4 |

### ③修正医業収支比率(%)

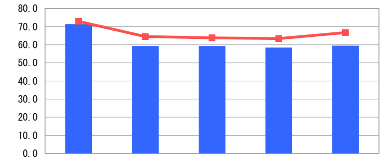
【83.9】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 82.6 | 75.0 | 77.0 | 78.8 | 78.3 |
| 平均値 | 83.0 | 77.6 | 79.2 | 78.4 | 78.2 |

### ④病床利用率(%)

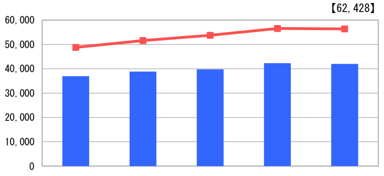
【68.7】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 71.4 | 59.3 | 59.3 | 58.4 | 59.5 |
| 平均値 | 72.9 | 64.5 | 63.8 | 63.4 | 66.7 |

### ⑤入院患者１人１日当たり収益(円)

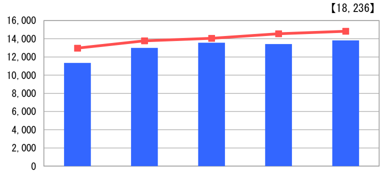
【62,428】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 36,994 | 38,842 | 39,768 | 42,333 | 42,018 |
| 平均値 | 48,807 | 51,594 | 53,805 | 56,563 | 56,401 |

### ⑥外来患者１人１日当たり収益(円)

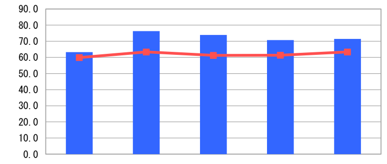
【18,236】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 11,340 | 12,992 | 13,560 | 13,410 | 13,828 |
| 平均値 | 12,970 | 13,767 | 14,046 | 14,550 | 14,823 |

### ⑦職員給与費対医業収益比率(%)

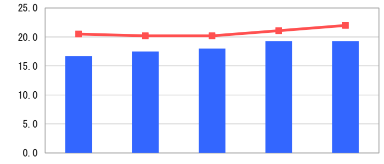
【56.1】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 63.3 | 76.3 | 73.9 | 70.7 | 71.5 |
| 平均値 | 59.9 | 63.4 | 61.3 | 61.4 | 63.4 |

### ⑧材料費対医業収益比率(%)

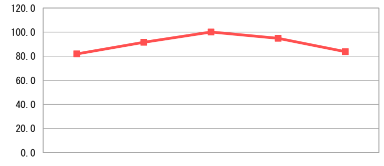
【26.4】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 16.7 | 17.5 | 18.0 | 19.3 | 19.3 |
| 平均値 | 20.5 | 20.2 | 20.2 | 21.1 | 22.0 |

### ⑨累積欠損金比率(%)

【54.5】

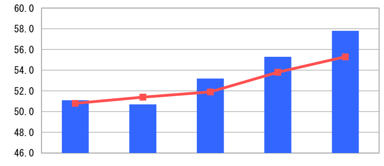



| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.0 |
| 平均値 | 81.9 | 91.6 | 100.1 | 94.9 | 83.8 |

## 2. 老朽化の状況

### ①有形固定資産減価償却率(%)

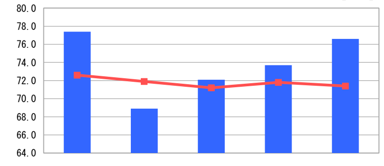
【57.0】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 51.1 | 50.7 | 53.2 | 55.3 | 57.8 |
| 平均値 | 50.8 | 51.4 | 51.9 | 53.8 | 55.3 |

### ②器械備品減価償却率(%)

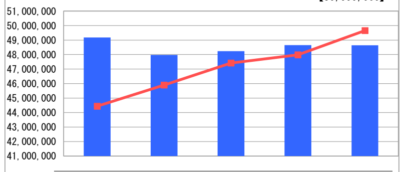
【70.4】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 77.4 | 68.9 | 72.1 | 73.7 | 76.6 |
| 平均値 | 72.6 | 71.9 | 71.2 | 71.8 | 71.4 |

### ③１床当たり有形固定資産(円)

【50,999,060】




| | R01 | R02 | R03 | R04 | R05 |
|---|---|---|---|---|---|
| 当該値 | 49,181,816 | 47,969,541 | 48,235,012 | 48,656,123 | 48,643,910 |
| 平均値 | 44,436,827 | 45,896,030 | 47,415,042 | 47,985,814 | 49,654,543 |

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

| 機能分化・連携強化（従来の再編・ネットワーク化を含む） | 地方独立行政法人化 | 指定管理者制度導入 |
|---|---|---|
| －　年度 | －　年度 | －　年度 |

## Ⅰ　地域において担っている役割

地域の中核病院である当院は、地域医療支援病院（H30年度に承認）として、救急・急性期医療から回復期医療を軸に災害時医療（H29年度より災害拠点病院に指定）、併設の介護老人保健施設との連携、地域の医療機関との連携、へき地医療拠点病院として不採算部門医療の提供、へき地診療への医師派遣を行っています。また、前年と変わらず、感染症指定医療機関として県、地区の行政及び保健所と連携して地区の中心として感染症対応に当たっています。

## Ⅱ　分析欄

### 1.　経営の健全性・効率性について

①経常収支比率については、新型コロナウイルス感染症の影響による患者減が続いていること、また関連補助金が減少したことにより、100%を割り込みました。②医業収支比率、④病床利用率、⑦職員給与費対医業収益比率、⑧材料費帯医業収益比率については、同様に新型コロナウイルス感染症の影響による患者減が回復せず、R4年度と同程度の数値となりました。
⑤入院患者1人1日当たり収益、⑥外来患者1人1日当たり収益は類似病院を下回っている状態です。対応可能な高度医療、病床機能、看護体制により大きく変わるため単純な比較は困難ですが、診療報酬の新規加算取得の積極的な取り組みなどにより、過年度より増加傾向にあります。

### 2.　老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率、②器械備品減価償却率については、償却が進み、R3、4年度に引き続き類似病院平均値を上回る数値となりました。建物・医療器械ともに必要性を十分考慮し、中長期的な計画をもって更新を行っていきます。
③１床当たり有形固定資産についてはR4年度と同程度の値でありましたが、類似病院平均値の上昇が続いている為、当年度は平均値を下回る結果となりました。

### 全体総括

新型コロナウイルス感染症が２類相当から５類に移行しましたが、患者数がコロナ禍前の水準には回復していないため、経常赤字となりました。
経営の安定化のため適正な人員配置や病床利用率の向上等に取り組み、経営改善に努めていきます。また、感染症指定医療機関としての役割を継続して遂行します。
有形固定資産に関しては、建物・医療機械の中長期的な計画による更新が必要ですが、収益的収支に影響が出ないよう慎重に時期と必要性を検討していきます。